



Kusatsu International
Friendship Association

http://www.kifa-japan.org

No. 125
2019.3.31



KIFA スクウェア

[編集] 草津市国際交流協会

多文化交流会



この1年、さまざまな団体、個人の方にお世話になりました。
平成31年2月9日(土)草津市立まちづくりセンターで、多文化交流会を
開催しました。KIFAと交流のあった方々、78名が参加しました。

「多文化交流会」は、この1年間にKIFAと共に活動くださった
団体やグループ、個人のみなさんに集まっていただき、この交流
会の中で生まれた新しい繋がりを次年度の活動に活かしていた
だけたらという想いで昨年よりスタートした事業です。

2回目となる今回は、20を超える団体、総勢78名!、その内
訳は、社会人に学生、留学生や外国人研修生とご家族...と
実に多文化な皆さんにお集まりいただき、今年度の活動や取り
組み事例などを報告していただきました。今年は特に県が積極
的に取り組んでいるSDGsを意識して、それぞれの取り組みが
SDGsの17の目標のうちの何番を目標にした取り組みであつた
かも発表していただきました。また、県庁企画調整課、草津市役
所まちづくり協働課、危機管理課からもご参加いただき、行政



のSDGsへの
取り組み
や、12月に
改正された
出入国管理
法等につい
てのお話を
聞くこともで

きました。SDGsの番号合わせに警鐘を鳴らし、「リスペクト」を
キーワードに話された立命館大学の山口先生のお話も印象的
でした。

プレゼンテーションの合間には、参加者一番のお楽しみ!食
事タイム。日ごろ、『日本語ひろば』に参加しておられる外国人の
方から「ぜひ自国の料理を披露したい!」と、マレーシア料理、キ
ルギス料理、インド料理をはじめ、種類も豊富な多国籍料理が
並び、参加者の会話を盛り上げてくれました。事務局さんが「ハ
ラルシール」を作ってくださっていて、インドネシア人の協力でハ
ラル対応フードに的確にシールを貼ることもできました。

活動報告も交流も話したいことが沢山ありすぎて、時間が
とても足りないと感じた交流会でしたが、最後に、交流インタ
ビューゲームからの抽選会で幕を閉じました。

交流会を通して、今年度のKIFAの活動は、本当に多彩な多く
の団体・グループ、個人の皆さんが支えてくださり、一緒に伴走
してくださったからこそ実現できたのだと改めて実感し、感謝の
気持ちでいっぱいです。今年の課題や反省を踏まえながら、来
年も更に沢山のひとと繋がり、共に走り、お互いにひとまわり大き
くなっての再会を願いたいと思います。

(草津市国際交流協会 多文化共生部会部会長 鶴田 真理子)



酒蔵コンサート インターナショナル



ハンガリー編

平成31年2月22日(金) 太田道灌酒造の2階で恒例の酒蔵コンサートが、今年はハンガリーのクラリネット奏者と日本のピアニストをお招きして開かれました。

滋賀県には33蔵元が酒造組合に加盟されています。そのひとつが今回の酒蔵コンサートの会場となりました太田酒造「道灌蔵」です。5回目となる今回はハンガリー編と称しハンガリー出身のクラリネット・ソリスト コハーン・イシュトヴァーンさんと東京音楽大学器楽専攻のピアニスト榎本詩帆さんが演奏されました。

日本では数々のコンクールで賞を独占されたコハーン・イシュトヴァーンさんの演奏は音楽の知識が浅い小生でもその素晴らしさを楽しむことが出来ました。驚きはお互いアイコンタクトなしで演奏されていることです。

演奏ではハンガリーの景色を創造し癒されるひと時を過ごすことができました。また演奏後には流暢な日本語のトークで笑いもあり酒蔵コンサートならではの感じました。

KIFAの酒蔵コンサートは、特に音楽を耳で楽しみ、おいしい日本酒とワインを舌で楽しみ、嗅覚を刺激され、道灌蔵という特別な場所で五感すべてが満足することが特徴だと感じました。酒蔵コンサートは全国で開催されています。音楽の楽しみ方も千差万別です。またおいしいお酒の楽しみ方もまた人それぞれです。今回の酒蔵コンサートで言えることは帰り道では笑顔であふれていたと想像できることです。

(草津市国際交流協会 理事 草木 幹雄)





JICA帰国隊員報告会

いろんな国で活躍する日本人!



キルギス編

平成31年1月18日(金)にUDCBK(南草津)にキルギスでの活動を終えられた西田さんをお招きして開催しました。

1月18日にKIFA国際理解部会のイベント、JICA帰国隊員報告会「いろんな国で活躍する日本人!キルギス編」に参加しました。

2年間キルギスで活躍された西田ちひろさんが、キルギスの伝統衣装に身を包んで講演をして下さいました。

西田さんは学童保育支援員として派遣され、ご活躍されていたとのこと。キルギスの教育は日本と共通しているものも多く、発展途上国と言われていますが、西田さんが派遣された所は環境に恵まれていたそうです。

この講演で一番話題となったのが結婚についてでした。キルギスでは誘拐婚というその名の通り「好意をもった女性を誘拐してそのまま結婚をする」という、仰天な風習があるそうです!「その背景には、身分差や民族の格差のため、やむを得ない状況があったが、今は、その風習も風化してきている」と、講演に参加されていたキルギス人の方から説明がありました。西田さんは、実際に誘拐婚をされた方に話を聞いたことがあるそうですが、特に問題なく暮らしていたそうです。



そんな話題で盛り上がった後は、民族衣装を着て踊ったり、キルギス産の蜂蜜の試食をしたりと、陽気な雰囲気になりました。キルギスは日本ではまだ認知度の低い国ですが、草津に住んでおられるキルギス人の方と共に、また一つ文化を学ぶことができた時間でした。

(参加者 廣瀬 慶子)

ポンティアック友好親善使節団報告



前号に引続き使節団員の感想を掲載します。

姉妹都市提携40周年おめでとうございます。私個人としては20年ぶりの訪問でした。20周年につき今回40周年の節目に参加して歴史の瞬間に立ち会えたことをうれしく思います。私のホストファミリーはITAの特別支援学級(自閉症児クラス)の担任でした。私は教育関係に携わってききましたので興味があり、2日間授業に入らせてもらいました。アメリカではオンライン授業があたりまえで、子供たちが直接画面に触れることもできます。書くものもノートではなくすぐ消せる小さなホワイトボードを使っています。また時々パニックになった生徒にはTime outと言ってソファのところに連れていって落ち着くまで休憩します。また必要に応じて他の先生が生徒を個別に連れ出します。一人一人に寄り添った教育を目の当たりにして驚くことばかりでした。有意義な1週間を過ごすことが出来たことに感謝します。

(草津市国際交流協会副会長 中西 まり子)

ベトナムにおける日本語教育と日本への期待



KIFAと長年深い関係を築かれていたベトナム人Phuongさんを訪ね、ベトナムの実情を見て来られた中西副会長の訪問記です。

寒い日本を脱出して1/26～2/6までベトナム、ダナンに滞在していました。5度目のベトナム、特に発展がめまぐるしいダナンは2度目。ここ草津市に10年も住んでいたphuongさんが日本語教育センターを立ち上げているためです。彼女は今でも草津市のベトナム人たちの相談や日本との懸け橋になっています。

今回もKIFAから集めていただいた絵本とカルタを持って行きました。

しかしテト(旧正月)直前で学校や会社のほとんどが休みに入っていました。店も街全体がお正月準備に追われ浮足立っていました。ベトナム人にとってテトは特別なものなのだと感じました。

テトの5日間大切な人に会いゆっくりと過ごします。今回の目的の1つであるリアルなテトを体験することができました。

また滞在中4回も忘年会に参加しました。そこで出会った若い女性は高校時代、英語が大好きだったけど両親に勧められて大学は日本語を専攻したと話してくれました。最初の1年は、日本語を学ぶことが辛くて辞めたいと思っていたのですが、歯を食いしばって頑張ってきて今は日本にいつか行ける機会を願って努力し続けています。

また今回phuongさんの計らいで日本語センターだけではなくダナンの政府公認の学校(人材育成及び技能実習生派

遣センター)で、日本文化体験の授業の機会をいただきました。参加生徒さんは50人あまり。

この学校は、日本へ技能実習生として、送り出す前の6カ月間、しっかりと日本語や日本についての勉強をするコースがあります。

全寮制の8人部屋で6カ月間詰め込み教育をする学校です。スケジュール見て驚きました。

朝5時半起床、ラジオ体操、清掃にはじまり、午前、午後とみっちり日本語の授業を受けて、夜は自習して就寝は、10時半。

事務所には5Sや報連相の説明等日本の仕事の仕組みが書かれていました。



いたるところに「千里の道も一歩から」などの日本語のスローガンが掲げられ、日本への期待度が伺えます。しつけが行き届き、どこで出会っても最敬礼してくれます。ベトナムの若者がここまで日本の文化やマナーを叩き込まれていることに驚きました。それでも、大好きな日本へ行く夢にかけるチャンスに笑顔があふれていました。

今回の最初の授業は、箱と折り紙で豚の指人形を作りました。今年日本はイノシシ年ですが、ベトナムは豚年なので。

次の授業では、ハガキに大切な人へのメッセージや今年の抱負を書いてもらいました。

習いたての日本語で一生懸命頑張っていました。

そして最後はベトナムで手に入る食材で巻きずし作りに挑戦。初めての日本のお寿司は大人気で、あっという間にたいらげてしまいました。

生徒さんは、まだ高校卒業したばかりの若い人たちばかり。大好きな未知の国、日本への希望でキラキラと輝いていました。今日の生徒さんのうち11人はテトが終わったらすぐに日本に来て介護の現場で働く予定です。その中には妻と子供を残して家族のために3年間頑張ろうと決意している若者もいました。

ベトナムの平均年齢は27歳、日本は

48歳。ますます日本は高齢化になり、外国からの若者にお世話になる模様です。

私たち日本人は、夢と希望に満ちたこの若者たちの期待を裏切らないで、あたたかく迎え入れる努力が必要だと改めて実感しました。世界の国から選ばれる日本であり続けるためには私たち日本人に出来ることは彼らに寄り添い理解を深めることだと思います。

(草津市国際交流協会副会長 中西 まり子)

多言語カフェ



平成31年1月20日(日)に草津市立市民交流プラザ(南草津)で、多言語カフェ(~中国語で太極拳~)が開催されました。

Taichi is one of the most famous Chinese martial arts. In the ancient time, it was used for fighting, however, in the modern time, people also find its value for keeping healthy. Thus, many people in the world enjoy practicing Taichi.

Thanks KIFA for providing us this chance to practice Taichi together and experience the Taichi-way of keeping healthy. My friend Wei and I are very glad to be teaching Taichi in this event. And we're very happy that people of different nationalities and ages are interested in Taichi and came for this experience.

For Taichi beginners, it's very important to relax their bodies in order to perform more complex



movements and to feel their movements. So, Wei and I prepared 6 basic movements and 4 form movements from Chen-style Taichi for today's learners. During the learning and practicing, we were trying to show this concept of "relax". Learners' interest and their smiles are today's best feedbacks for us. They were doing very well today.

Though it's difficult to remember all movements in two hours, we hope that today's brief experience will bring learners more understandings and interests in Taichi. Hope they keep learning and practicing, and keep healthy!

(立命館大学 ロボティクス学科博士課程4年
マ ジェ【中国出身】)

日本語ひろば



紅葉狩り

平成30年11月25日(日)に日本語ひろばの皆さんが、日吉大社に紅葉狩りに行かれました。

11月25日に日本語ひろばのみなさんと日吉大社に紅葉狩りに行ってきました。心配していたお天気ですが、当日は快晴で気温も暖かく紅葉日和となりました。坂本駅を降りると赤く染まった紅葉の木々が並んでおりその間を歩きながら日吉大社に向かいました。初めて紅葉を見る生徒さんも多く、みなさんととても喜んでいて早速写真を撮って楽しそうにされていました。日吉大社の鳥居をくぐり中に進んでいくと、真っ赤に染まった紅葉や黄色、緑の紅葉の木がたくさんあり、色のグラデーションがとても綺麗でした。一通り日吉大社を見て回ったところで、みんなで昼食を食べました。生徒さんの中には自分でお弁当を作ってきたり、出身国のおいしい料理を作って振る舞ってくださったりし



て、みんなでおいしくいただきました。昼食の途中で、参加した生徒さん達と先生方の自己紹介があり、楽しい時間を過ごすことができました。今回のイベントで綺麗な紅葉を見ることができみんなの仲も深まったので、また来年もこのようなイベントを開催できればと思います。

(草津市国際交流協会 会員 若林 史恵)

平成30年の6月から11月までKIFAで インターンシップ生として活動された、立命館大学のお二人の活動の感想！



私は7月から10月の間、草津市国際交流協会にてインターンシップさせていただきました。

具体的には、多言語カフェ、やさしい日本語サロン、法律ハンドブック事業、異文化セミナー、そして夏には草津おみやげ隊の草津市の食材を使ったお弁当作りに参加させていただきました。9月に行われる多言語カフェ～ポリビア文化とスペイン語～の運営を私たちインターンシップ生主体で任されていたので、多言語カフェへの参加は、雰囲気を知るだけでなく、次の多言語カフェの運営に関して、どのように進めていくか、どのような内容にしていくかを考える良い機会になりました。多言語カフェ～韓国文化と韓国語～には、初めての参加で緊張していましたが、講師の方がクイズやK-POPの振り付けを用意されており、みんなでそのクイズの答えを出し合ったり、振り付けに沿って踊ったりすることで自然と参加者同士が交流し合い、場の雰囲気がとても明るく楽しかったです。また、後日多言語カフェを終えて集計されたアンケート結果を見させていただき、参加者が感じた良かった点やもっとこうしてほしい点を知ることができたので今後の活動にとっても参考になりました。多言語カフェ～ポリビア文化とスペイン語～について、実際に私たちが活動を始めたのは8月後半で、主な活動内容としては、多言語カフェのちらしの作成や、講師の方との打ち合わせでした。活動はすべて私たち学生に任せていただいたので、不安や緊張ももちろんありましたが、責任感とやりがいを感じることができる活動でした。打ち合わせに関して、講師の方はとても忙しい方だったので、連絡を円滑に行うことができませんでした。そこで、もう少し講師の方の負担を減らすべきだと考え、当日発表される内容に合わせたパワーポイント・資料を私たちが作成することにしました。最初は、配布資料やパワーポイントを使わずに行う予定だったのですが、前回の多言語カフェの講師の方は、動画や画像、その他資料を使って発表されており、とても分かりやすかったので今回も取り入れるべきだと考えました。また、今回の発表内容がポリビア文化とスペイン語でしたが、ポリビアはあまり日本に馴染みの少ない国なので、まず、私たちが感じたポリビアへの素朴な疑問を講師の方に質問し、その内容を共有することで、参加される方のポリビアへの理解も深まるのではないかと考えました。

9月30日に予定されていた、多言語カフェ～ポリビア文化とスペイン語～は、台風の影響で中止になってしまいましたが、後日、私たちが今まで講師の方に教えてもらった情報や、インターネットで調べて得たポリビアに関する様々な情報を発表するという機会をいただきました。最初はわたしたちだけでやっていけるか不安だったのですが、ポリビアの観光ビデオや、ポリビアに関する動画、画像を利用して内容を充実するなど様々な工夫を加えました。当日参加された方は、皆様今までお世話になった方だったので本番はとてもアットホームな雰囲気でした。このように無事に終わることができたのも草津市国際交流協会の皆様がフォローしてくださったからであり、4ヶ月間のインターンシップはあっという間に終わってしまいました。今後は、このインターンシップで学んだことを学校生活や就職活動に活かしていきたいと思えます。

(平成30年度インターンシップ生 伊牟田 採日)



今回、草津市国際交流協会にてインターンとして参加させていただいた、立命館大学国際関係学部三回生の梶原貴徳です。今回のインターンで、企画することの難しさ、イベント運営の大変さなど、様々なことを学ばせていただくことができました。このインターンで、私の成長に大きく繋がったと思います。

ただこの成長は私1人で成り立ったものでは到底なく、インターンをただ招くだけではなく、サポートや相談をしてくださったスタッフの方々によってもたらされたものです。私が担当させていただいたイベントでは台風などによるトラブルなども多く、様々なご迷惑をおかけしてしまいました。それでもスタッフの方々には優しく声をかけてくださり、笑顔で質問に答えてくださいました。インターン生同士、草津市国際交流協会でもよかったと、いつも思っていました。文面では伝え切れない部分はございますが、本当にありがとうございました。

草津市国際交流協会でのインターンは楽しく、考え、成長出来たものでした。これからの大学生活、社会人生に役立てていこうと思います。インターンとしての短い間ではありましたが、ありがとうございました。

(平成30年度インターンシップ生 梶原 貴徳)

2019年度 草津市国際交流協会法人会員一覧

2019年4月1日現在

社会福祉法人良友会あゆみ保育園	525-0023	草津市平井2丁目13-3	077-563-8989
伊藤内科クリニック	525-0037	草津市西大路町4-32	077-563-3550
梅山税理士法人・梅山公認会計士事務所	525-0059	草津市野路1丁目8-18	077-569-1714
エールコーポレーション株式会社	525-0016	草津市北大萱町556番地-2	077-568-3190
株式会社井上工業	525-0002	草津市芦浦町313-1	077-568-2288
株式会社MNK	525-0059	草津市野路6-11-6	077-562-7868
株式会社関西アーバン銀行	525-0032	草津市大路2丁目9番1号	077-562-2158
関西エムアイ株式会社	520-3024	栗東市小柿3丁目2番10号	077-552-1185
株式会社近商物産	525-0037	草津市西大路町11-18	077-563-3161
クサツエストピアホテル	525-0033	草津市西大路町4-32	077-566-3333
草津商工会議所	525-0032	草津市大路2丁目11-51	077-564-5201
草津第一ホテル	525-0031	草津市若竹町5-5	077-562-2411
草津電機株式会社	525-8501	草津市東草津2丁目3番38号	077-563-5111
草津ライオンズクラブ	525-0032	草津市大路2丁目11-51	077-561-4144
草津ロータリークラブ	525-0037	草津市西大路4-2 クサツエストピアホテル内	077-564-9111
有限会社三王都市開発	525-0034	草津市草津3丁目14-45	077-566-3017
株式会社滋賀銀行	525-0032	草津市大路1-4-26	077-562-3601
株式会社滋賀レイクスターズ	525-0801	大津市におの浜4-7-5 オブテックスビル3F	077-527-6419
株式会社新和	525-0066	草津市矢橋町2098	077-562-8260
株式会社スマイ印刷	520-3014	栗東市川辺568-2	077-552-1045
株式会社瀬川元・瓢仙堂	525-0053	草津市矢倉2丁目2-1	077-562-2435
ダイキン工業株式会社	525-0044	草津市岡本1000-2	077-563-1151
大五産業株式会社	525-0031	草津市若竹町9-24	077-562-9161
太陽住宅株式会社	525-0059	草津市野路4丁目5-6	077-565-2163
大正電機製造株式会社	525-0072	草津市笠山5丁目1-59	077-562-8131
田中商事株式会社	525-0033	草津市東草津1-4-48	077-563-2362
株式会社中島電業所	525-0022	草津市川原町132-4	077-562-0837
日本観光開発株式会社	525-0032	草津市大路3丁目5-64	077-562-1049
株式会社日本旅行草津支店	525-0032	草津市大路1丁目10-1	077-562-6001
株式会社早瀬水道	525-0052	草津市草津町2012番地	077-574-8831
ホテルポストプラザ草津	525-0037	草津市西大路町1-27	077-561-3311
守建設株式会社	525-0054	草津市東矢倉3丁目41-18	077-562-3244
株式会社Mi-Oスポーツ	525-0031	草津市若竹8-38	077-564-6646
村地総合木材株式会社	520-2524	蒲生郡竜王町綾戸328-3	0748-57-0615
株式会社ヤマキ	525-0041	草津市青地町200-10	077-564-0123
立命館大学びわこ・くさつキャンパス	525-8577	草津市野路東1丁目1-1	077-561-3946

報告 外国人による日本語スピーチ大会で優秀賞を受賞しました



平成31年2月17日(日)栗東市栗東芸術文化会館さきらにて、第15回びわこ日本語ネットワーク主催「外国人による日本語スピーチ大会」が開催されました。

KIFAの日本語教室「日本語ひろば・きずな」からは、中国出身の朱琳さんが「食の魅惑～生きるためから楽しみへ～」というテーマでスピーチを行い、見事、優秀賞(栗東市長賞)を受賞されました。

朱琳さん、本当におめでとうございます!

募集 2019年度 KIFA英語サロン前期(全10回)

イギリス人講師デイビッド先生によるKIFA英語サロン(初級、中級)の参加者を募集します。毎回違ったテーマで英語を楽しむサロンは、アットホームな雰囲気です。

- 日 時：2019年5月13日～7月22日の
毎週月曜日(祝日除く)
【初級】9:30～10:30
【中級】10:35～11:50

■定員：各級12名(先着順)

■場 所：草津市立まちづくりセンター
(草津市西大路町9番6号)

■参加費(10回分)：

【初級】KIFA会員6,500円、一般 9,500円

【中級】KIFA会員9,000円、一般12,000円

※会員になるには年会費2,000が必要です。

■申し込み開始：2019年4月10日(水)

※会員の方は、4月3日(水)からお申込みいただけます。

■お問合せ・申し込み：

草津市国際交流協会まで窓口・電話・メールにてお申し込みください。



募集 2019年度草津市国際交流協会総会と講演会を開催します

2019年度の総会を下記のとおり開催いたします。総会後には総会イベントとして講演会を予定しております。2019年4月1日に施行された改正入管法により外国人技能実習生の増加が予想されることから、滋賀産業技術育成支援協同組合の方より外国人技能実習生に関するお話をさせていただきます。

参加ご希望の方は当協会までご連絡をお願いいたします。なお、講演会はどなたでもご参加いただけます。

- 日 時：2019年4月20日(土)
10:00～11:30 KIFA総会(受付9:45～)
11:40～12:40 講演会

■場 所：草津市役所 8階大会議室

※当日は閉庁日となりますので庁舎西側の通用口からお入りください。

■講演会内容：

- ①「技能実習制度」と「特定技能制度」 武田事務局長
- ②外国人材受入れでめざすこと 村田代表理事
- ③日本で暮らして思うこと ウィジャナ(チーフマネージャー)

■参加費：無料 ■定員：60人

■申し込み開始：4月8日より

■申し込み：草津市国際交流協会まで窓口・電話・メールにてお申し込みください。



草津市国際交流協会の各活動がSDGsのどの目標にあたるかの表示

今号より草津市国際交流協会の取組んでいる活動が、SDGsの17の開発目標のどれにあたるかを表示して行きます。SDGsとは「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略称です。